

授業参観・PTA総会・学級懇談会ありがとうございました！

4月23日（日）は、授業参観・PTA総会・学級懇談会に多数ご参加くださり、ありがとうございました。

今年度はじめての授業参観でしたが、どの学年の児童も、集中して学習している様子を見て頂けたのではないかと思います。

本校では、昨年度に引き続き「主体的・対話的で深い学び」の実現のため、「個別最適な学びと協働的な学び」を一体的に推進する授業改善に取り組んでいます。

これまでの一斉授業の学習形態にとらわれることなく、発達段階や個々の児童実態に応じた指導方法の在り方を研究していきたいと思っております。



交通安全教室を行いました！

4月14日（金）は、江田島警察署地域交通課・交通安全協会の皆さんにご来校いただき、安全なバスの乗り方や横断歩道の渡り方、自転車の正しい乗り方（4年生）を教えていただきました。

子供たちは、どのような時にどんなことに気を付ければよいのかを、しっかり考えることができました。

本校は、特にバス通学の児童が多いので、登下校時の安全なバスの乗り方については、一人一人がしっかりと考え、日々気を付けてほしいと思っております。

この日学んだことを、しっかりと意識させ、事故が起こらないよう学校でも声掛けをしていきますので、ご家庭でもご協力をよろしくお願いいたします。



出前授業がありました！

4月19日（水）は、昨年度に引き続き、パラ陸上選手（やり投げF46）の白砂 匠庸（しらまさたくや）選手に出前授業（5・6年対象）を行っていただきました。

白砂選手は、2歳の時に左手関節を離断する障がいを負いましたが、高校時代から障がい者陸上を始め、砲丸投げで日本記録を達成。その後やり投げに転向し、2020東京パラリンピックに出場されました。（6位入賞）

第1部では、実技講習を行い、体のどこに力を入れて投げればよいのかなどを、ていねいに教えていただきました。最近、「投げる」ということがやや苦手な子が多いのですが、この日は、とても楽しそうに投げるコツを学んでいました。短時間の講習でしたが、すごく距離が伸びた子もいて、自分でもびっくりしていました。

第2部では、白砂さんがこれまでの人生について語っていただきました。

東京パラリンピックの後は、「やり切った症候群」で、なかなか意欲がわかなかった期間もあったそうです。しかし、ライバルの存在や、少しでも記録が伸びることで、また新たなことにチャレンジしようという気持ちになれたそうです。

白砂さんのお話の中で、「向いていることを伸ばすのも大切だけど、苦手なことをコツコツ努力していくことも大事だよ。」というお話があり、とても共感を覚えました。

日々の学校生活でも、個々の児童の長所をしっかりと伸ばしつつ、嫌いなことや苦手なことから逃げないで努力をする子供たちを育てていきたいと思っております。

最後に白砂さんは、「どこまで自分の記録を伸ばせるのか、限界までチャレンジしていきたい」と話されました。

白砂さんの一言一言が、子供たちの心にしっかりと響いていました。



～1年生を迎える会～

5月9日（火）は、「1年生を迎える会」がありました。

はじめに、1年生が自己紹介をしました。自分の名前や好きな食べ物を、はっきりと言うことができました。

次に、児童委員会の子供たちが考えた「江田島小学校クイズ」をしました。縦割り班でクイズの答えを話し合っている姿からは、どの班もチームワークのよさを感じられました。1年生さんも、すっかり上級生に馴染んでいる様子です。

これから、異学年でのいろいろな活動を通して、お互いに多くのことを学んでいってほしいと思っております。



遠足 楽しかったよ！



～いじめや悩みごと、体罰、セクシャル・ハラスメント相談窓口～
担当：教頭（浅木森），生徒指導担当（佐々木），養護教諭（山本）
相談日は毎月第3火曜日に開設していますが、この日に限らず、気になることがありましたら、いつでもご相談ください。

今年度 育てたい資質・能力

見つめる力 **かかわる力** やりぬく力 見通す力

令和5年5月19日発行 江田島市立江田島小学校

Esho press

江田島市立江田島小学校
学校通信



ホームページは
こちらから →



学校教育目標
まっすぐ **しなやかに** **粘り強く**

